

第60回全国高体連研究大会（愛知県大会）が盛大に行われました。

皆様、ご協力ありがとうございました！

※来年度（R8）は、大分県開催となります。



令和7年度

第60回全国高等学校体育連盟

研究大会 愛知県大会



【大会主題】 「常識をアップデート！」

～ 部活動の新たな視点を探る ～

期 日 令和8年1月15日（木）・16日（金）
会 場 岡谷鋼機名古屋公会堂
主 催 公益財団法人全国高等学校体育連盟
共 催 読売新聞社
後 援 スポーツ庁・愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会
愛知県公立高等学校長会・愛知県私学協会
公益財団法人日本教育公務員弘済会愛知支部
主 管 公益財団法人全国高等学校体育連盟研究部・愛知県高等学校体育連盟

【日 程】

時間 月日	9		10		11		12		13		14		15		16		17	
1月14日 (水)											①	②						
1月15日 (木)		受 付		開会式	全 体 会 (課題研究)		アトラ クショ ン	昼 食		分 科 会								
1月16日 (金)		受付	全 体 会 分科会報告 講 義		全 体 会 (講 演)		閉会式											

①発表者・助言者・司会者打合せ会議

②公益財団法人全国高等学校体育連盟研究部全体委員会

開 会 式

令和8年1月15日(木)10:00～



開会のことば



(公財) 全国高等学校体育連盟研究部
副部長 山 室 俊 浩

あいさつ



(公財) 全国高等学校体育連盟
副会長 田 島 正 徳

祝 辞



愛知県教育委員会
教育長 川 原 馨

歓迎のことば



愛知県高等学校体育連盟
会長 山 脇 正 成

課題研究：パネルディスカッション

令和8年1月15日(木)10:30～



【パネリスト】

名古屋大学大学院教育発達科学研究科 教授 内田 良 氏
早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 中澤 篤史 氏
読売新聞東京本社編集局運動部 編集委員 田中富士雄 氏

【司会】

(公財) 全国高等学校体育連盟研究部

活性化委員会 委員長 宮川 明

アトラクション

令和8年1月15日(木) 12:00～

愛知県立旭丘高等学校 ダンス部 & トーチ部



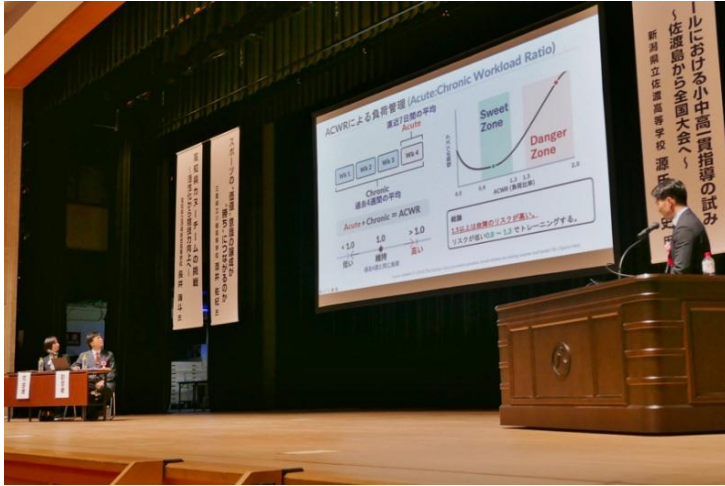
愛知工業大学名電高等学校 チアリーディング部



分科会

令和8年1月15日(木)13:30～

【第1分科会】「競技力の向上」(大ホール)



【第2分科会】「健康と安全」(第7集会室)



【第3分科会】「部活動の活性化」(4階ホール)



「分科会」発表者一覧

分科会 テーマ	県名	テ　　マ	発表者	所　属　校
第1分科会 (競技力の向上)	岩手	ACWRを用いたトレーニング負荷計画の作成とピーキングに関する考察	おいかわ ゆうき 及川 雄輝	なんしゅう 岩手県立南昌みらい高等学校
	新潟	バレーボールにおける小中高一貫指導の試み ～佐渡島から全国大会へ～	げんじ あつし 源氏 篤史	さど 新潟県立佐渡高等学校
	三重	スポーツの“価値”意識の醸成が“勝ち”につながるのか	さかい ゆうき 酒井 佑紀	かわごえ 三重県立川越高等学校
	高知	高知県力ヌーチームの挑戦 ～活性化から競技力向上へ～	ながい かいと 長井 海斗	すさきそうごう 高知県立須崎総合高等学校
第2分科会 (健康と安全)	広島	運動部活動における障害の予防 ～生徒が自ら主体的に心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツ ライフを実現するために～	たなか しゅんすけ 田中 春助 いわた ゆうじ 岩田 侑士	おのみち 尾道高等学校 そうごうぎじゅつ 広島県立総合技術高等学校
	静岡	「顧問は辛い!?」 今こそ考える部活動運営のwell-being ～昭和、平成、令和における顧問の意識変化と今後の部活動のあり方～	きむら たけのり 木村 剛典	はままつこなん 静岡県立浜松湖南高等学校
	香川	香川県高校生の部活動所属別に見た実態調査	うえだ まさと 上田 将人	かがわとうぶしえん 香川県立香川東部支援学校
	山梨	スピードスケート競技における安全対策について ～ルール作りから考える～	ちば りょうたろう 千葉 瞭太郎	ふじほくりょう 山梨県立富士北稜高等学校
第3分科会 (部活動の活性化)	群馬	部活動の未来を探る ～水球の先進的ハイブリッドモデル【クラブ部】の取組～	しが さとし 志賀 諭	まえばししょうぎょう 群馬県立前橋商業高等学校
	山口	生徒の主体的な組織的活動が部の活性化につながる ～活性化にともなう新たな視点～	にしお やすし 西尾 泰	山口県教育庁学校安全・体育課
	秋田	陸上競技 長距離種目の記録会を盛り上げ ランナーの活性につなげる ～長距離種目のイベントが競技人口と競技力に影響があるか～	こだま ひろゆき 児玉 弘幸	おおだてほうめい 秋田県立大館鳳鳴高等学校
	愛知	地域連携が拓く部活動の未来図	わかこ ゆうだい 若子 雄大	あぐい 愛知県立阿久比高等学校



ようこそ
わしらの故郷
愛知へ！

全 体 会

令和8年1月16日(木)9:30～

各分科会報告



- 【第1分科会】「競技力の向上」：静岡県高等学校体育連盟 理事長 片山直恵
【第2分科会】「健康と安全」：三重県高等学校体育連盟 理事長 宮本真輝
【第3分科会】「部活動の活性化」：岐阜県高等学校体育連盟 理事長 三浦昇太郎

全体講義



スポーツ庁地域スポーツ課 課長 鈴木文孝氏

講演

令和8年1月16日(金)10:30～



名城大学教授・女子駅伝部監督
米田勝朗氏



表 彰

令和8年1月16日(木)12:10～



優秀研究発表受賞者

【第1分科会】



三重県高体連
三重県立川越高等学校
酒井 佑紀

【第2分科会】



静岡県高体連
静岡県立浜松湖南高等学校
木村 剛典

【第3分科会】



愛知県高体連
愛知県立阿久比高等学校
若子 雄大

閉会式

あいさつ



(公財)全国高等学校体育連盟
会長 井上 隆

次期開催地あいさつ



大分県高等学校体育連盟
理事長 丸尾 文宣

開催県あいさつ



愛知県高等学校体育連盟
会長 山脇 正成

閉会のことば



(公財)全国高等学校体育連盟研究部
副部長 山室 俊浩



会場スナップ



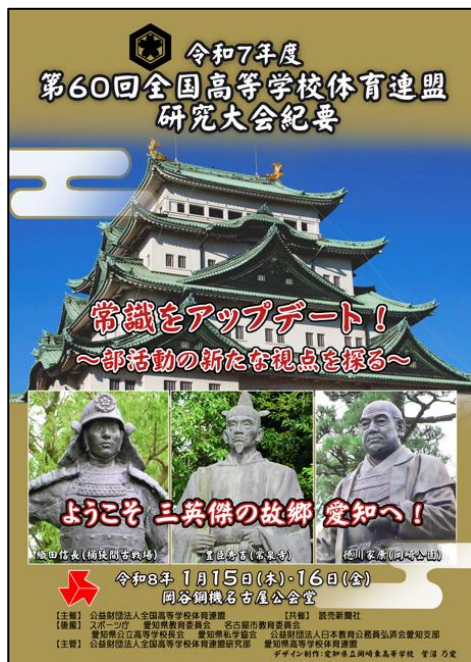


愛知県実行委員会・運営委員 集合写真

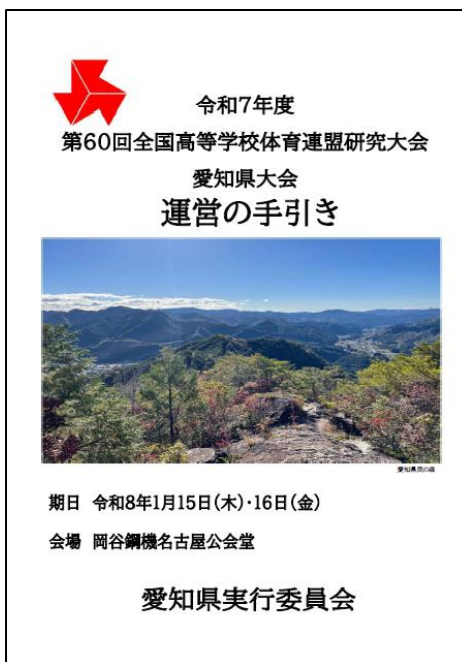


ご来県ありがとうございました。スタッフ一同、心よりお礼申し上げます！

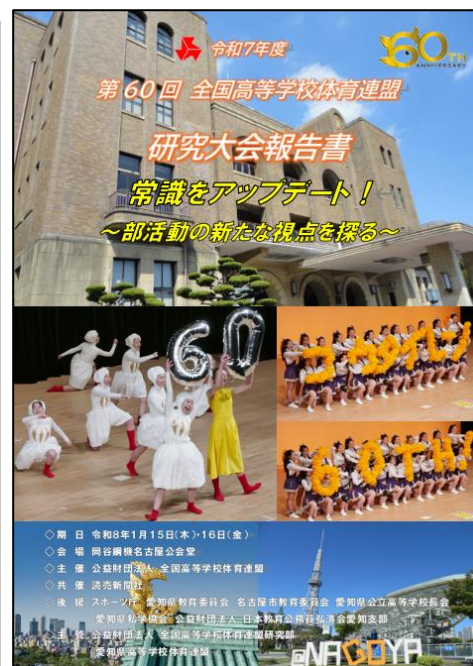
刊 行 物



【研究大会紀要】



【運営の手引き】



【研究大会報告書】

作 成 物



【第 60 回大会記念クリアファイル】



【第 60 回大会記念ハンドタオル】



【第 60 回大会記念スタッフポケットチーフ】



【第 60 回大会記念顔出しパネル】

新聞記事

2026 年 1 月 16 日 (金) 読売新聞

高校部活 最先端の指導模索

名古屋で大会 顧問ら研究発表



部活動の課題について語る内田教授 (15日、名古屋市昭和区で)

全国から高校スポーツの指導者が集まって研究成果を発表する「第60回全国高校体育連盟研究大会」(読売新聞社共催)が15日、名古屋市昭和区の同谷鋼機名古屋公会堂で開幕した。部活動の顧問ら約600人が参加し、16日まで研究発表や講演が行われる。

研究大会は、指導者の能力向上を目的に毎年開催されている。今年の主題は「『常識をアップデート』」部活動の新たな視点を探る。開会式で泉高体連の山脇正成会長は「急速な社会の変化に対して自らをアップデートし続け、部活

動を通じて高校生の成長を支えていきたいという願いを込めた。最先端の指導法を模索する実りある機会になることを期待する」と述べた。

初日の午前中は名古屋大

学の内田良教授らが「外から見た部活動の現状と未来」と題してパネルディスカッションを行った。

内田教授は、通学する学校によって部活動の質が大きく異なる「部活ガチャ」があると問題提起した。中学生が校区を越えて活動ができる神戸市などを例に、不平等の解消や持続可能な部活動を構築するため、「地域の現状に応じたギリギリの答えを探っていくことが必要」と訴えた。

午後は「競技力の向上」「健康と安全」「部活動の活性化」の3テーマに分かれた分科会があり、各指導者が研究成果を発表した。16日は名城大学女子駅伝部監督の米田勝朗教授によるアスリート育成論の講演などが行われる。

2026 年 1 月 17 日 (土) 読売新聞

名城大駅伝部 育成論語る

名古屋V7 米田監督講演



アスリートの指導法について講演する米田監督 (16日、名古屋市昭和区で)

名古屋市の同谷鋼機名古屋公会堂で開催された「第60回全国高校体育連盟研究大会」(読売新聞社共催)で16日、名城大学教授で女子駅伝部の米田勝朗監督がアスリート育成論をテーマに講演した。大会では優秀研究表彰なども行われ、2日間の日程を終えた。

米田監督は1995年に女子駅伝部を創部。全日本大学女子駅伝対校選手権で2005年に初優勝し、17年からは7連覇を達成した。創部当初は女子の長距離ランナーがおらず、部員もわずか2人だったが、15年以内に優勝する目標を掲げた。

初優勝までは、食事制限

で選手の体重を管理し、強度の高い練習を課した。しかし、

米田監督は「学生たちに自分で考えて行動させる力、本質を見抜く力を養うのが大切と教訓を伝えた。

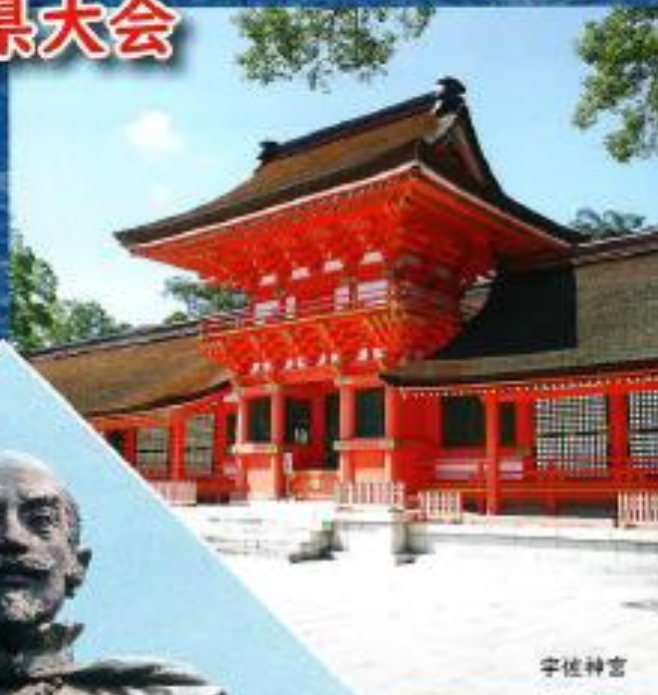
「選手の体も気持ちも全く考えなかった」と反省した米田監督は、過度に口出しをせず、選手の自主性を尊重する指導に切り替えた。順位は一時的に落ちたが、徐々に部員の習慣が変化し、2度目の優勝につながった。

令和8年度は、大分県高体連が担当します。

**令和8年度
第61回全国高等学校体育連盟研究大会
大分県大会**



別府市街夜景

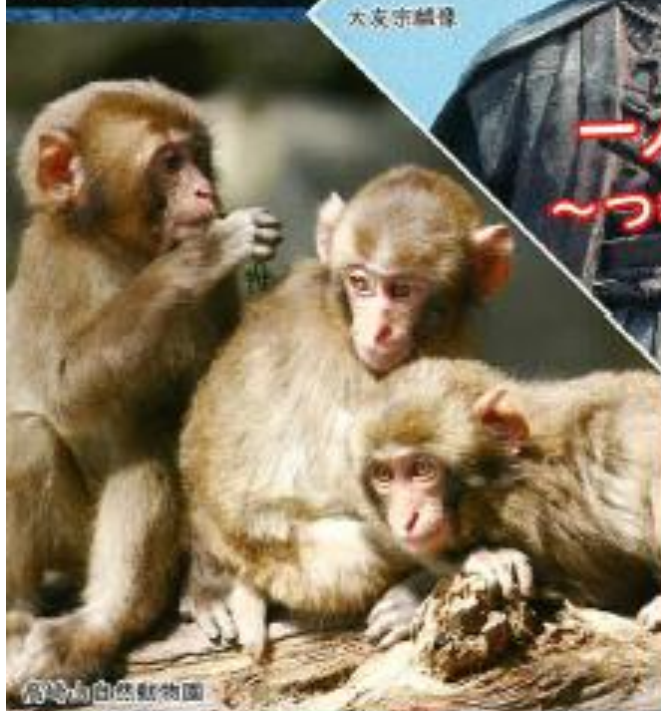


西条神社



大友宗麟像

**一人ひとりが輝く部活動
～つながる大分、広がる学び～**



大分県自然史博物館



大分県体育センター

**令和9年1月14日(木)・15日(金)
J:COM ホルトホール大分**

〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5-1
TEL 097-576-7555 FAX 097-573-6210

第61回 全国高等学校体育連盟研究大会

趣 旨 公益財団法人全国高等学校体育連盟に加盟する各高等学校体育・スポーツ指導者の資質向上を図るため、日頃の研究成果を発表するとともに、当面する諸問題について情報交換し、高等学校教育の一環としての体育・スポーツの振興・発展に資する。

期 日 令和9年1月14日(木)・15日(金)

会 場 J:COM ホルトホール大分 〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5-1
TEL 097-576-7555 FAX 097-573-6210

参 加 者 各都道府県高等学校体育連盟加盟校の体育・スポーツ指導者及び高等学校の部活動に興味関心を持つ指導者、研究者および学生

大会主題 「一人ひとりが輝く部活動」～つながる大分、広がる学び～

内 容

- (1) 課題研究
- (2) 分科会 第1分科会 「競技力の向上」
第2分科会 「健康と安全」
第3分科会 「部活動の活性化」
- (3) 講 演 講師 山羽 教文 氏
(株式会社STEM Sports Laboratory 代表取締役社長)
演題(仮)「生徒の主体的な部活動の実現と、先生の校務軽減の両立」
～部活動における非認知能力の向上の検証～

日 程	時間	9	10	11	12	13	14	15	16	17
月日										
1月13日(水)							①	②		
1月14日(木)			受付	開会式	全体会(課題研究)	昼食	分科会			
1月15日(金)			受付	全体会(分科会報告・演習)	全体会(講演)	閉会式				

①発表者・助演者・司会者打合せ会議 ②公益財団法人全国高等学校体育連盟研究部全体委員会

表 彰 分科会の中で優秀な研究発表について表彰する。

主 催 公益財団法人全国高等学校体育連盟
共 催 読売新聞社
後 援 スポーツ庁 大分県教育委員会 大分市教育委員会 大分県高等学校長協会
(協賛) 大分県私学中学高等学校長会 公益財団法人日本教育公務員弘済会大分支部
主 管 公益財団法人全国高等学校体育連盟研究部、大分県高等学校体育連盟